

# 自然

四季折々に  
美しい姿を見せる  
余呉の自然



## ① 高時川上流の渓谷

福井県との県境の栃ノ木峠を水源に琵琶湖へ注ぐ全長 40km 余りの清流。高時川がつくりだす渓谷はブナ・ミズナラなどに囲まれ、新緑や紅葉が美しく、多くの動植物が生息しています。

## ② ブナの原生林

海拔 700m 以上にはブナ・ミズナラの原生林が広く残っています。しかし、菅並の裏山や菅山寺など、海拔の低いところにも貴重なブナ林が残存しています。



## ③ ザゼンソウ (座禅草)

花のカタチがダルマの座禅姿に似ていることが、名前の由来です。湿地に群生し、雪どけにあわせて花を咲かせます。

(中河内の群落は県の天然記念物)



## ④ アジサイ (紫陽花)

余呉町の花として親しまれています。余呉湖岸や全長寺が良く知られています。見頃は 6 月末～7 月上旬。



## ⑤ ユキツバキ (雪椿)

日本海側の雪の多い地帯に野生する種で、南限が余呉の椿坂峠あたりとされています。雪の中でも、赤い美しい花を咲かせます。

(中河内の群落は県の天然記念物)